

平成25年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月14日

上場取引所 福

上場会社名 Q-タイセイ

コード番号 3359 URL <http://www.taisei-wellnet.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 成一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 野村 弘

TEL 0972-85-0117

四半期報告書提出予定日 平成25年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年9月期第1四半期の連結業績(平成24年10月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年9月期第1四半期	1,252	17.8	117	16.4	119	9.6	86	4.4
24年9月期第1四半期	1,062	64.0	101	361.1	109	396.4	82	—

(注) 包括利益 25年9月期第1四半期 86百万円 (4.4%) 24年9月期第1四半期 82百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
25年9月期第1四半期	5,932.80	5,716.64
24年9月期第1四半期	5,680.89	5,583.19

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
25年9月期第1四半期	2,522	852	33.6	58,137.89
24年9月期	2,386	772	32.2	52,705.10

(参考) 自己資本 25年9月期第1四半期 847百万円 24年9月期 768百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
24年9月期	—	0.00	—	500.00	500.00
25年9月期	—	—	—	—	—
25年9月期(予想)	—	0.00	—	500.00	500.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年9月期の連結業績予想(平成24年10月1日～平成25年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	2,002	5.1	130	15.1	121	81.4	85	85.9	5,836.60
通期	3,524	5.0	169	82.1	150	17.2	98	39.8	6,778.89

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年9月期1Q	14,763 株	24年9月期	14,763 株
② 期末自己株式数	25年9月期1Q	191 株	24年9月期	191 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年9月期1Q	14,572 株	24年9月期1Q	14,572 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる場合がありますので、この数値に依拠して投資等の判断を行うことは差し控えてください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) セグメント情報等	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、エコカー補助金終了に伴う反動減および中国などへの輸出減少などにより不透明感が漂う一方で、当期の後半では円安、株高の傾向が強まり、景気の回復期待が高まってきました。

当社グループの主要事業である菓子関連の包装資材および食材などの販売事業の業界におきましては、インターネット通販による価格競争の激化などは継続しているものの、自宅でのお菓子作りを趣味とする一般個人は増加傾向となっている状況です。

このような外部環境のもと、当社グループにおきましては、顧客満足の向上と販売・生産効率の向上に重点的に取り組みました。

- ・当社におきましては、通販サイト「cotta」にて、著名シェフによる直伝レシピの公開、有名ブロガーを招いたイベント開催など、積極的な販促活動に取り組みました。その結果、お客様から大変なご好評をいただき、平成24年12月には月間の売上高が過去最高となりました。
- ・当社のデリバリー部門におきましては、従来より取り組んでおりましたピッキング作業の迅速化をさらに推し進めました。その結果、作業効率が高まりました。
- ・連結子会社の株式会社プティバにおきましては、昨夏より製造開始したクリスマス向けおよびバレンタイン向けのチョコレートペンなどの受注・販売が順調に伸びました。その結果、同社の累積損失が解消され、当社グループの業績に大きく貢献いたしました。
- ・連結子会社の株式会社つく実やにおきましては、顧客の利便性を高めるため、平成24年10月に津久見市内の商業施設の一角に小型店舗をオープンいたしました。さらに、同年12月より保有の設備を活用した焼きたてパンの製造販売を開始し、ご好評を得ております。

以上の結果、売上高1,252,019千円（前年同四半期比17.8%増）、営業利益117,749千円（同16.4%増）、経常利益119,703千円（同9.6%増）、四半期純利益86,452千円（同4.4%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、2,522,886千円となり、前連結会計年度末に比べ136,100千円増加しました。これは、主にクリスマス・バレンタイン向け商品の納品に伴い、たな卸資産が減少した一方で、それに伴う売掛金および未収入金が増加したこと、さらに当社の本社屋の屋上に建設している太陽光発電設備に伴う建設仮勘定を計上したことにより有形固定資産が増加したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、1,670,230千円となり、前連結会計年度末と比べ56,220千円増加しました。これは、主に売掛金の増加に伴い、短期借入金が増加したことによるものです。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、852,656千円となり、前連結会計年度末と比べ79,880千円増加しました。これは、主に四半期純利益の計上により、利益剰余金が増加したことによるものです。

②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ、878千円減少し、294,546千円となりました。

当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により使用した資金は3,917千円（前年同四半期比92.3%減）となりました。これは、主に売上高の増加にともなう売上債権の増加267,829千円、法人税等の支払38,219千円、仕入債務の減少24,060千円等による資金の減少に対し、税金等調整前四半期純利益119,703千円に加え、たな卸資産の減少159,938千円、減価償却費21,824千円等による資金の増加によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動に使用した資金は50,889千円（前年同四半期は3,700千円の使用）となりました。これは、主に有形固定資産の取得による支出31,485千円、無形固定資産の取得による支出14,690千円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により得られた資金は53,928千円(前年同四半期比48.1%減)となりました。これは、主に短期借入金の返済による支出618,500千円、長期借入金の返済による支出11,895千円等による資金の減少に対し、短期借入れによる収入693,200千円による資金の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年11月14日に発表いたしました通期業績予想についての変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	425,425	429,546
受取手形及び売掛金	82,416	311,543
たな卸資産	624,328	464,389
未収入金	135,745	171,728
その他	35,109	23,176
貸倒引当金	△703	△810
流動資産合計	1,302,322	1,399,576
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	494,109	499,122
機械装置及び運搬具（純額）	69,588	66,493
土地	276,788	276,575
リース資産（純額）	82,429	78,886
その他（純額）	10,231	40,878
有形固定資産合計	933,148	961,955
無形固定資産		
のれん	55,692	53,639
その他	66,717	78,677
無形固定資産合計	122,410	132,317
投資その他の資産	28,905	29,037
固定資産合計	1,084,463	1,123,310
資産合計	2,386,786	2,522,886
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	253,212	229,152
短期借入金	146,200	220,900
1年内償還予定の社債	300,000	300,000
1年内返済予定の長期借入金	47,580	47,580
未払法人税等	39,682	26,883
ポイント引当金	29,963	28,777
賞与引当金	13,796	3,573
その他	122,974	166,873
流動負債合計	953,409	1,023,740
固定負債		
社債	200,000	200,000
長期借入金	384,380	372,485
その他	76,220	74,005
固定負債合計	660,600	646,490
負債合計	1,614,010	1,670,230

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	281,875	281,875
資本剰余金	241,234	241,234
利益剰余金	251,765	330,932
自己株式	△6,857	△6,857
株主資本合計	768,018	847,185
新株予約権	4,757	5,470
純資産合計	772,775	852,656
負債純資産合計	2,386,786	2,522,886

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年10月1日 至平成23年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成24年12月31日)
売上高	1,062,857	1,252,019
売上原価	710,676	857,122
売上総利益	352,181	394,897
販売費及び一般管理費	251,023	277,147
営業利益	101,158	117,749
営業外収益		
受取利息	239	7
補助金収入	9,500	1,200
協賛金収入	3,157	4,150
その他	492	843
営業外収益合計	13,390	6,201
営業外費用		
支払利息	4,900	3,916
その他	410	329
営業外費用合計	5,311	4,246
経常利益	109,237	119,703
特別損失		
訴訟関連損失	150	—
特別損失合計	150	—
税金等調整前四半期純利益	109,087	119,703
法人税、住民税及び事業税	23,347	26,045
法人税等調整額	2,958	7,205
法人税等合計	26,305	33,250
少数株主損益調整前四半期純利益	82,781	86,452
四半期純利益	82,781	86,452

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年10月1日 至平成23年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	82,781	86,452
四半期包括利益	82,781	86,452
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	82,781	86,452
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年10月1日 至 平成23年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年10月1日 至 平成24年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	109,087	119,703
減価償却費	21,442	21,824
のれん償却額	2,000	2,053
株式報酬費用	713	713
賞与引当金の増減額(△は減少)	△8,754	△10,222
貸倒引当金の増減額(△は減少)	7	107
ポイント引当金の増減額(△は減少)	2,405	△1,185
受取利息及び受取配当金	△239	△7
支払利息	4,900	3,916
売上債権の増減額(△は増加)	△248,900	△267,829
たな卸資産の増減額(△は増加)	△20,495	159,938
仕入債務の増減額(△は減少)	99,314	△24,060
その他	21,572	32,039
小計	△16,944	36,992
利息及び配当金の受取額	7	7
利息の支払額	△4,664	△2,697
法人税等の支払額	△29,243	△38,219
営業活動によるキャッシュ・フロー	△50,845	△3,917
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	—	△5,000
有形固定資産の取得による支出	△3,400	△31,485
無形固定資産の取得による支出	△300	△14,690
その他	—	286
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,700	△50,889
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	212,200	693,200
短期借入金の返済による支出	△87,490	△618,500
長期借入金の返済による支出	△10,395	△11,895
配当金の支払額	△5,908	△3,799
その他	△4,594	△5,077
財務活動によるキャッシュ・フロー	103,811	53,928
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	49,266	△878
現金及び現金同等物の期首残高	281,636	295,425
現金及び現金同等物の四半期末残高	330,902	294,546

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

当社グループは、菓子・弁当関連の包装資材及び食材等の販売事業を主要な事業としており、他の事業セグメントの重要性が乏しいため、記載を省略しております。